



松ぼっくり



築地小HP

学び合い 認め合い 鍛え合う子 tsuiji-es.edumap.jp/ e-mail tsuiji-es@tainai.ed.jp

令和6年9月11日 発行

2学期からの学校経営方針 ～その2本柱～

校長 田村 稔

<2学期からの学校経営方針>

年度当初の学校経営方針を以下の2本柱に重点化し、学校経営方針の中核に据えます。

対話 (p4c)

と

地域連携

p4cは1学期から少しずつ実践を重ねている対話の一手法です。次の掲載したのは学期末の児童に対するp4cアンケート結果です。

5年生と6年生の結果 (一部)	5年生	6年生
①友だちの意見を聞くのが楽しい	97%	100%
②考えることが楽しい	86%	96%
③p4cで意見が変わったり深まったりする	93%	96%
* 4年生以下の結果については、今後明らかになる予定です。		

子どもたちがp4cをとおして、友だちと協働的に学ぶ楽しさを味わい、理解を深めていることが、このアンケート結果でも裏付けられました。

ところで、p4cと地域づくりとの親和性は高く、いくつかの地域で地域づくりにp4cを有効活用した実践が現在重ねられています。先行き不透明なVUCAな社会を生き抜くためには、「持続可能な社会の創り手」を育成する必要があると言われます。人から指示されることを円滑に行う力だけでは不十分で、主体的に社会を創っていく、あるいはいこうとする力が大切ということです。この実現のために、築地小がこれまで力を入れて行ってきた地域連携と、思考力や主体性を育むp4cとを組み合わせる教育活動を構想してまいります。

私たち学校職員は、文部科学省が進める「主体的・対話的で深い学び」を具現化するという面からも、p4cは有効であると考えています。2学期以降さらにp4cと地域連携を組み合わせながら教育活動を行ってまいります。ご理解、ご支援のほど、よろしくお願いいたします。

築地小学校ホームページをご覧ください!

<https://tainai-tsuji-es.edumap.jp>

こちらのQRコードから→



令和6年度の学校評価の達成状況をお知らせします【1学期】

築地小学校の教育活動に対し、日頃より保護者、地域の皆様から多くのご支援・ご協力をいただき、誠にありがとうございます。児童一人一人の知・徳・体の成長を確かなものにするため、グランドデザインで定めた各領域の成果目標について評価し、教育活動の充実を図っていきます。

1 「思いや考えを伝え合い、学び合う子ども」の達成状況

①「授業が分かる」と答える子が90%以上 ⇒1学期 96.2%【A】

②「地域や社会をよくするために何かしてみたい」と答える子が75%以上 ⇒1学期 87.5%【A】

成果目標①については、達成率 96.2%でした。児童の自己評価はとても高い結果となっています。しかし、下に示したNRT学力テスト、日常の単元テストの結果を見ると、子どもの意識と実際の学力には差があるといえます。2学期は、1学期の学習の分析をもとに学年や個人の学力に沿った重点目標を定め、ぐんぐんタイムでの個別指導や、学習の中での学び合いの活動を通して、自らの学びの向上を実感できるようにしていきます。学習内容の定着には、家庭学習の習慣化が大切です。保護者の皆様からのご協力、お子さんへの声掛けを、今後もお願いいたします。

<NRT 学力テストの結果から>

1学期（4月）に2年生以上で実施したNRT学力検査の傾向（全校平均）をお知らせいたします。

全国の学力偏差値（50）と比較して、◎ 上回っている ○ 同程度 △ 下回っている

国語	算数	社会	理科
○	○	△	△

成果目標②については、達成率 87.5%でした。5・6年生では、地域の方を講師に招き、将来について考えたり、商品開発をしたりと、地域社会実践的な活動を行ったことがこの結果につながったと考えられます。今後もこのような活動を継続していくとともに、全学年で地域の方とかかわったり、地域へ情報を発信したりする活動を充実させ、地域愛を育てていきます。

2 「かかわり合って、互いのよさを認め合う子ども」の達成状況

①学校が楽しいと言える子を85%以上にする。⇒1学期 95.0%【A】

②進んであいさつしたり返したりできると言える子を85%以上にする。⇒1学期 91.2%【A】

（参考）学校評価保護者アンケートで肯定的評価をした保護者の割合 …… 80.2%

<<改善に向けた方策>>

成果目標①については、達成率 95.0%でした。2学期も松の子祭りやスマイル集会を通して、縦割り班の異学年交流を行い、誰もが楽しい学校生活を送れるように工夫していきます。また、「対話」を通して、児童が主対のよりよい集団作り、自己有用感の向上、温かい人間関係づくりにさらに力を入れていき、学校全体でいじめを防止していきます。

成果目標②については、達成率 91.2%でした。自分から進んで挨拶できる児童がもっと増えるよう、2学期も保小中あいさつ運動等を通して、「自分らしいあいさつ」のめあてをもって進んで挨拶できるように支援していき、挨拶のよさを実感できるようにしていきます。家庭、地域の皆様からも、子どもたちに積極的に挨拶していただくと幸いです。

3 「健康に関心をもち、規則正しい生活をする子ども」の達成状況

①健康な生活について考え、メディアの時間を守ることができる子を85%以上 ⇒ 1学期78.0%【C】

②「運動することが楽しい」と答える子を85%以上 ⇒ 1学期 86.9%【B】

成果目標①については、達成率 78.0%でした。5月の松の子週間で、早寝、朝ごはん、メディアなどについてチェックをし、自らを振り返りながら、規則正しい生活を送ろうという意識を高めました。2学期もメディアの使用時間を振り返る取組を行い、学校と家庭で連携してメディア使用の時間と約束を守れるようにしていきたいです。家庭でのご協力をお願いいたします。

成果目標②については、鉄製率 86.9%でした。まずは、児童が「運動が楽しい」と感じられるような体育授業を今後も工夫していきます。また、マラソンチャレンジタイムで縦割り班ごとに走ることを通し、異学年に対して思いやりの心を育てるとともに、体を動かす楽しさを分かちあえるように工夫していきます。

保護者アンケートの結果より *回答数 141人(87.6%)

全体的に肯定的な評価をいただき、ありがとうございます。今後の励みとしていきます。家庭での早寝早起き、運動などは厳しい評価になりがちな面があったかと思いますが、学校・家庭・地域が連携して子どもたちのために取り組めるよう、ご協力をお願いいたします。

A:よい B:どちらかというといよい C:どちらかというといよくない D:よくない (%)

アンケート項目		A	B	C	D	肯定的評価
1	学校は、特色ある学校づくりに努めている。	55.3	43.3	1.4	0.	98.6
2	学校は、個に応じた適切な指導を行いながら、よいところや努力を適切に評価している。	49.6	44.0	5.7	0.7	93.6
3	学校は、保護者や地域と情報を共有し、教育活動に生かしている。	41.1	56.0	2.8	0.0	97.1
4	学校は、学校だより、ホームページ等で、教育活動や子どもたちの様子を分かりやすく伝えている。	63.8	34.8	1.4	0.0	98.6
5	健康教育（歯みがき指導や食育等）、保健だよりの発行は、子どもたちの健康面の向上に役立っている。	43.3	54.6	2.1	0.0	97.9
6	学校は、分かりやすい授業、補充学習や個別学習等の取組により、学力向上に努めている。	40.4	55.3	4.3	0.0	95.7
7	学校は、郷土愛（ふるさとを愛する心）を軸としたキャリア教育の推進に努めている。	55.3	44.0	0.7	0.0	99.3
8	お子さんは、授業が分かり、学習したことが身に付いている。	27.0	66.0	7.1	0.0	93.0
9	お子さんは、「いじめはどんなことがあってもいけない」と考えている。	100	0.0	0.0	0.0	100.0
10	お子さんは、学校に行くのを楽しみにしている。	46.8	47.5	5.7	0.0	94.3
11	お子さんは、進んであいさつをしている。	20.6	59.6	18.4	1.4	80.2
12	お子さんは、「地域や社会をよくするために、何かをしてみたい」と思っている。	9.2	53.2	34.8	2.8	62.4
13	お子さんは、将来の夢や目標をもっている。	31.2	46.8	17.7	4.3	78.0
14	お子さんは、運動することを楽しんでいる。	51.8	35.5	11.3	1.4	87.3
15	お子さんは、クラスみんなで友達と話すことを楽しみにしている。	58.2	37.6	4.3	0.0	95.8
16	お子さんは、朝ごはんを食べている。	82.3	14.9	2.8	0.0	97.2

<自由記述より>

学校教育活動や各学年の学習活動にかかる温かいご意見をいただきました。全て掲載できず申し訳ありません。皆様からいただいたご意見を今後の学校運営等に生かしていきます。

〔お子さんが成長したと思われること〕

- ・話を聞く姿勢、行動力の面で、成長を感じました。（1年）
 - ・テストで100点を目指し、「問題を出して」と言ってきて、復習をしている姿に成長を感じます。（2年）
 - ・自分から挨拶をするようになった。 ・自学の内容をよく考え、様々な学習に取り組んでいる。（3年）
 - ・親に言われなくても自分で宿題をするようになってきた。 ・できることが増えた。（4年）
 - ・友達との関わり方で成長を感じる。 ・努力することに成長を感じる。（5年）
 - ・分け隔てなく誰とでも仲良く過ごせる。 ・近所の方とすれ違う時に自分から挨拶をしている。（6年）
- お家の方から見たお子さんの成長に心温まる思いです。できて当たり前だと思えることでも褒めることでお子さんの成長につながります。学校、家庭、地域で、いけないことはしっかり注意を促しながら、子どもたちにプラスの声掛けをたくさんしていきたいです。

裏面に続きます

〔学校の教育活動に関する意見要望〕

- ホームページで学年ごとの様子が分かっていいと思います。毎日楽しみにしています。
 - 学校ホームページで、p4c（対話）の授業の様子を具体的に載せていただき、子どもたちの発言がどれも否定されずみんな安心して発言している様子、子どもたちの発言内容そのものにも感動しています。参観日だけでなくこうして普段のいつもの様子や先生方の思いも知れてありがたいです。
 - お便りなどのペーパーレス化はとても良いと思います。
 - ・中履きの指定を無くして欲しいです。
- 各方面と協議しながら、今、検討を進めています。

コミュニティ・スクール

第2回 築地小・中合同コミュニティスクール委員会

9月6日（金）、今年度2回目の委員会を行いました。

前半の全体会では、6月の挨拶運動、クリーン作戦について、様々な意見が交わされました。

- ・挨拶運動では、ハイタッチで盛り上げたい！苦手な子には無理をさせずに。
- ・もっと大人同士が挨拶をすることがまず大切！
- ・クリーン作戦など、地域の人や小・中学生で関わる経験はとても貴重である。継続、充実を。

後半は、小・中の部会に分かれ、前期学校評価をもとに、どのように子どもを伸ばしていくか話し合いました。

- ・例えばチューリップを小学生がプランターに咲かせて街を彩る、他市町村の人に築地のよさをPRするなど、地域のよさを体験し発信する活動を工夫したい。協力したい。
- ・基礎学力が何においても大切。学力の向上には、教え合えるクラスの雰囲気大切にしたい。委員の皆様からのご意見を今後の教育活動に生かしてまいります。

